

# 1 一般財団法人司法協会

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券・・・・・・ 移動平均法による原価法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
什器備品・・・・・・ 定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準  
賞与引当金・・・・・・ 職員に対して支給する賞与に備えるため、賞与支給見込額のうち、当期に属する支給対象期間に見合う金額を計上している。  
  
退職給付引当金・・・・・・ 期末退職給与の自己都合要支給額から、中小企業退職金共済制度より支給される金額を控除した額を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 会計方針の変更

- (1) 賞与引当金の計上  
当期より職員に対して支給する賞与に備えるため、賞与引当金を計上している。この変更に伴い、経常費用が5,839,893円増加したため、当期経常増減額及び当期一般正味財産増減額がそれぞれ5,839,893円減少している。
- (2) 税効果会計の適用  
収益事業に係る課税所得の対象額が増加し、重要性が増大したため、当期より税効果会計を適用している。この変更に伴い、当期一般正味財産増減額が28,818,948円増加している。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目        | 前期末残高      | 当期増加額   | 当期減少額 | 当期末残高      |
|------------|------------|---------|-------|------------|
| 基本財産       |            |         |       |            |
| 預金         | 50,000,000 |         |       | 50,000,000 |
| 小 計        | 50,000,000 |         |       | 50,000,000 |
| 特定資産       |            |         |       |            |
| 減価償却引当特定資産 | 11,884,646 | 531,486 |       | 12,416,132 |
| 小 計        | 11,884,646 | 531,486 |       | 12,416,132 |
| 合 計        | 61,884,646 | 531,486 |       | 62,416,132 |

1 一般財団法人司法協会

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目        | 当期末残高      | (うち指定正味財産からの充当額) | (うち一般正味財産からの充当額) | (うち負債に<br>対応する額) |
|------------|------------|------------------|------------------|------------------|
| 基本財産       |            |                  |                  |                  |
| 預金         | 50,000,000 | ( 50,000,000)    | ( )              | ( )              |
| 小 計        | 50,000,000 | ( 50,000,000)    | ( )              | ( )              |
| 特定資産       |            |                  |                  |                  |
| 減価償却引当特定資産 | 12,416,132 | ( )              | ( 12,416,132)    | ( )              |
| 小 計        | 12,416,132 | ( )              | ( 12,416,132)    | ( )              |
| 合 計        | 62,416,132 | ( 50,000,000)    | ( 12,416,132)    | ( )              |

5. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

なお、中小企業退職金共済に加入している。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

|                 |              |
|-----------------|--------------|
| ① 退職給付債務        | △ 98,309,105 |
| ② 年金資産          | 10,063,975   |
| ③ 退職給付引当金 (①+②) | △ 88,245,130 |

(3) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務等の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

6. 税効果会計関係

繰延税金資産の発生原因別の主な内訳

(単位：円)

| 科 目     | 当期末残高      |
|---------|------------|
| 賞与引当金   | 1,648,770  |
| 小 計     | 1,648,770  |
| 退職給付引当金 | 27,170,178 |
| 小 計     | 27,170,178 |
| 繰延資産合計  | 28,818,948 |